大学番号 私立36

注３

設置年度　　令和　　２年度

計画の区分：　学部の学科の設置

注１

届出

浦和大学　　社会学部　　現代社会学科

注２

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人九里学園
令和３年５月１日現在

（注）１　「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

２　大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院　・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し，その下欄に（　　）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。
例）　〇〇大学　△△学部　□□学科
（旧名称：◇◇学科（平成◇◇年度より学科名称変更））
表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
例）
・大学の設置の場合：「〇〇大学」
・学部の設置の場合：「〇〇大学　△△学部」
・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科」
・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学　△△学科」
・大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科」
・大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院　〇〇研究科　〇〇専攻（修士課程）」
・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学　△△学部　□□学科（通信教育課程）」

３　大学番号の欄については、調査対象大学等に対して別途発出する、事務連絡「令和３年度の履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

1　調査対象大学等の概要等

（1）設　置　者

学校法人九里学園

（2）大　学　名

浦和大学

（3）調査対象大学等の位置

〒336-0974
埼玉県さいたま市緑区大崎３５５１

（注）・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（　）書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

（4）管理運営組織

職　　名	設　　置　　時	変　更　状　況	備　　考
理 事 長	（ヒサダ　ユウ） 久田　有 （平成29年2月）		
学　　長	（ヒサダ　ユウ） 久田　有 （平成31年4月）		
学 部 長	（ナカムラ　ヤスハル） 中村　泰治 （平成29年4月）		
学科長等	（タケムラ　サチコ） 竹村　祥子 （令和2年4月）		

（注）・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を（　）書きで記入してください。
（例）令和２年度に報告済の内容　→（２）
令和３年度に報告する内容　→（３）
・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載（昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正）するとともに、上記と同様に，「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

（５）　調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

（注）・　当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
・　なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載してください。その場合別ファイルを作成し提出してください。
・　様式は、平成２９年度開設の４年制の学科の完成年度を越えて報告する場合（令和２年度までの５年間）ですが、完成年度を越えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が４年以下の場合には欄を削除し、５年以上の場合には、欄を設けてください。）
・　留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
・　短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

（５）－①　調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称（学位）	学位又は学科の分野	設置時の計画				学生募集の停止について	備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員		
社会学部 現代社会学科 学士（社会学）	社会学・社会福祉学関係	年 4	人 50	年次 人	人 200		

（注）・　定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（　）書きで記入してください。
・　基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
・　「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要（別記様式第２号（その２の１））」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。
・　学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。

（５）－②　調査対象学部等の入学者の状況

区分＼対象年度	平成２９年度		平成３０年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A　入学定員	人 (　) [　]	人 (　) [　]	人 (　) [　]	人 (　) [　]	人 (　) [　]	人 (　) [　]	50人 (－) [－]	－人 (－) [－]	50人 (－) [－]	－人 (－) [－]	1.26倍	―　倍	
志願者数	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	206 (－) [－]	(－) [－]	228 (－) [－]	(－) [－]			
受験者数	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	180 (－) [－]	(－) [－]	204 (－) [－]	(－) [－]			
合格者数	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	112 (－) [－]	(－) [－]	91 (－) [－]	(－) [－]			
B　入学者数	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	(　) [　]	77 (－) [－]	(－) [－]	49 (－) [－]	(－) [－]			
入学定員超過率 B／A							1.54		0.98				

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・　（　）内には、編入学の状況について**外数で**記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、((　))書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。 該当がない年度には「－」を記入してください。
・　転入学生は記入しないでください。
・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。
・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
・　「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。なお、計算の際は小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで記入してください。
・　「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。なお、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度（令和３年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。
・「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学等のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「－」を記入してください。

（５）－③　調査対象学部等の在学者の状況

学年＼対象年度	平成２９年度		平成３０年度		令和元年度		令和２年度		令和３年度		備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
１年次	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	77 [－] （－）	－ [－] （－）	49 [－]	－ [－]	
２年次			－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	72 [－] （－）	－ [－] （－）	
３年次					－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	
４年次							－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	－ [－] （－）	
計	[　　] （　　）		[　　] （　　）		[　　] （　　）		77 [－] （ － ）		121 [－] （ － ）		

・令和３年５月１日　公表

（注）・　報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）

・　[　　]内には、留学生の状況について**内数で**記入してください。該当がない年度には「－」を記入してください。

・（　）内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「－」を記入してください。

・　編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。

・　学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「－」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。

・　「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

（５）－④　調査対象学部等の退学者等の状況

区分 / 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳 入学した年度	内訳 退学者数	内訳 退学者数 うち留学生数	主な退学理由（留学生の理由は[ ]書き）
平成29年度	人	人	平成29年度	人	人	
平成30年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
令和元年度	人	人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
令和2年度	77 人	4 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	4 人	人	就学意欲の低下（1人）、他の教育機関への入学（2人）、就職（1人）
令和3年度	121 人	1 人	平成29年度	人	人	
			平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	1 人	人	除籍（1人）
			令和3年度	人	人	
合　計		5 人		5 人	人	

（注）・ 数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。
・ 各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。（在学者数から退学者数を減らす必要はありません。）
・ 内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
・ 在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下（○人）」というように、その人数も含めて記入してください。
（記入項目例）・就学意欲の低下　・学力不足　・他の教育機関への入学・転学　・海外留学
・就職　・学生個人の心身に関する事情　・家庭の事情　・除籍　・その他

（５）－⑤　調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成29年度】

平成29年度の退学者数(a) / 平成29年度の在学者数(b) = 0 / 0 = #DIV/0! %

【平成30年度】

平成30年度の退学者数(a) / 平成30年度の在学者数(b) = 0 / 0 = #DIV/0! %

【令和元年度】

令和元年度の退学者数(a) / 令和元年度の在学者数(b) = 0 / 0 = #DIV/0! %

【令和2年度】

令和2年度の退学者数(a) / 令和2年度の在学者数(b) = 4 / 77 = 5.19 %

【令和3年度】

令和3年度の退学者数(a) / 令和3年度の在学者数(b) = 1 / 121 = 0.82 %

（注）・ 小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。

２　授業科目の概要

＜社会学部　現代社会学科＞

（１）ー① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
人間総合科目	学びの技法	スタディナビゲーションA	1前	1			3	1	1			
		スタディナビゲーションB	1後	1			3	1	1			
		スタディナビゲーションC	2前	1			4	1	1			
		スタディナビゲーションD	2後	1			4	1	1			
		小計（4科目）		4	0	0	4	1	1	0	0	0
	文化・社会	社会学	1･2･3･4前		2							1
		法学（憲法を含む）	1･2･3･4前・後		2				1			
		現代人と宗教	1･2･3･4後		2							1
		ボランティア・NPO論	1･2･3･4前		2			1				
		経済学	1･2･3･4前		2							1
		国際政治と日本	1･2･3･4後		2							1
		歴史入門	1･2･3･4前		2		1					
		音楽文化史	1･2･3･4後		2							1
		美と表現	1･2･3･4前・後		2							2
		日本文化論	1･2･3･4前・後		2							1
		国際文化論	1･2･3･4前		2							1
		カナダ文化の理解	1･2･3･4後		2							1
		小計（12科目）		0	24	0	1	1	1	0	0	9
	生命・自然	自然科学の成立と発展	1･2･3･4前		2							1
		生命の倫理	1･2･3･4後		2							1
		心理学入門	1･2･3･4前・後		2							1
		生活と環境	1･2･3･4前・後		2							1
		生き物の科学	1･2･3･4前・後		2							2
		宇宙へのアプローチ	1･2･3･4後		2							1
		小計（6科目）		0	12	0	0	0	0	0	0	5
	スポーツ	健康とスポーツ	1･2･3･4前・後		2							2
		体育実技	1前		1							1
		ストリートダンス	1･2･3･4前		1							1
		小計（3科目）		0	4	0	0	0	0	0	0	3
	コミュニケーション	情報リテラシⅠ（基礎）	1前	1								1
		情報リテラシⅡ（応用）	1後	1								1
		情報処理概論	1･2前		2							1
		英語コミュニケーションⅠ	1･2前・後	1								1
		英語コミュニケーションⅡ	1･2前・後		1							1
		中国語コミュニケーションⅠ	1･2前・後		1							1
		中国語コミュニケーションⅡ	1･2前・後		1							1
		韓国語コミュニケーションⅠ	1･2前・後		1							1
		韓国語コミュニケーションⅡ	1･2前・後		1							1
		日本語表現	1･2･3･4前・後		1							1
		手話入門	1･2･3･4前		1							1
		ディベート	1･2･3･4後		1							1
		小計（12科目）		3	10	0	0	0	0	0	0	8

【令和３年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
人間総合科目	学びの技法	スタディナビゲーションA	1前	1			4	1	1			
		スタディナビゲーションB	1後	1			4	1	1			
		スタディナビゲーションC	2前	1			5	1	1			
		スタディナビゲーションD	2後	1			5	1	1			
		小計（4科目）		4	0	0	5	1	1	0	0	0
	文化・社会	社会学	1･2･3･4前		2							1
		法学（憲法を含む）	1･2･3･4前・後		2				1			
		現代人と宗教	1･2･3･4後		2							1
		ボランティア・NPO論	1･2･3･4前		2			1				
		経済学	1･2･3･4前		2							1
		国際政治と日本	1･2･3･4後		2							1
		歴史入門	1･2･3･4前		2		1					
		音楽文化史	1･2･3･4後		2							1
		美と表現	1･2･3･4前・後		2							1
		日本文化論	1･2･3･4前・後		2							1
		国際文化論	1･2･3･4前		2		1					
		カナダ文化の理解	1･2･3･4後		2							1
		小計（12科目）		0	24	0	2	1	1	0	0	8
	生命・自然	自然科学の成立と発展	1･2･3･4前		2							1
		生命の倫理	1･2･3･4後		2							1
		心理学入門	1･2･3･4前・後		2							1
		生活と環境	1･2･3･4前・後		2							2
		生き物の科学	1･2･3･4前・後		2							2
		宇宙へのアプローチ	1･2･3･4後		2							1
		小計（6科目）		0	12	0	0	0	0	0	0	6
	スポーツ	健康とスポーツ	1･2･3･4前・後		2							2
		体育実技	1前		1							1
		ストリートダンス	1･2･3･4前		1							1
		小計（3科目）		0	4	0	0	0	0	0	0	3
	コミュニケーション	情報リテラシⅠ（基礎）	1前	1								1
		情報リテラシⅡ（応用）	1後	1								1
		情報処理概論	1･2前		2							1
		英語コミュニケーションⅠ	1･2前・後	1								1
		英語コミュニケーションⅡ	1･2前・後		1							1
		中国語コミュニケーションⅠ	1･2前・後		1							1
		中国語コミュニケーションⅡ	1･2前・後		1							1
		韓国語コミュニケーションⅠ	1･2前・後		1							1
		韓国語コミュニケーションⅡ	1･2前・後		1							1
		日本語表現	1･2･3･4前・後		1							1
		手話入門	1･2･3･4前		1							1
		ディベート	1･2･3･4後		1							1
		小計（12科目）		3	10	0	0	0	0	0	0	8

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
キャリア形成			キャリアデザイン	1・2・3・4後		2							1
			ビジネス実務総論	1・2・3・4前・後		2							1
			ビジネス文書	1・2・3・4前・後		2		1					
			ビジネスマナー	1・2・3・4前・後		2		1					
			簿記入門	1・2・3・4前・後		2							1
			サービス接遇演習	1・2・3・4前・後		2		1					
			チャイルドオブザーバー演習	2・3・4前		2							1
			基礎介護技術	2・3・4後		1							1
			キャリアインターンシップ	2・3前・後		2		1		1			3
			小計（9科目）		0	17	0	1	0	1	0	0	8
現代社会科目	基盤科目		現代社会と人間	1前	2			1					
			現代社会の課題A	1・2後		2		1	1				1
			現代社会の課題B	1・2後		2		1					2
			多文化共生論	1・2前		2				1			
			小計（4科目）	―	2	6	0	3	1	1	0	0	3
	基礎科目	基礎理論と方法	社会学概論	1前	2			1					
			社会学史	3前		2							1
			社会福祉概論	1後		2							1
			教育学概論	1後		2		1					
			政治学（国際政治を含む）	2前		2							1
			経済学入門（国際経済を含む）	2後		2							1
			法律学概論（国際法を含む）	1・2前		2				1			
			社会心理学	2・3前		2		1					
			教育心理学	2後		2							1
			地域社会学	2・3後		2							1
			家族社会学	2・3前		2		1					
			教育社会学	2・3前		2							1
			文化人類学	2・3前		2							1
			コミュニケーションと社会	1・2・3後		2							1
			相談援助の基礎と実際	2・3前		2							1
			地域福祉の理論と実際	2・3後		2							1
			社会調査論	2前	2			1					
			社会調査法	2後	2			1					
			データ分析入門	2前		2							1
			社会と統計	2後		2							1
			量的データ分析法	2後		2							1
			質的データ分析法	2後		2		1					
			社会調査実習Ⅰ	3前		2		1					2
			社会調査実習Ⅱ	3後		2		1					2
			小計（24科目）		6	42	0	3	0	1	0	0	12

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
キャリア形成			キャリアデザイン	1・2・3・4後		2		1					
			ビジネス実務総論	1・2・3・4前・後		2							1
			ビジネス文書	1・2・3・4前・後		2		1					
			ビジネスマナー	1・2・3・4前・後		2		1					
			簿記入門	1・2・3・4前・後		2							1
			サービス接遇演習	1・2・3・4前・後		2		1					
			チャイルドオブザーバー演習	2・3・4前		2							1
			基礎介護技術	2・3・4後		1							1
			キャリアインターンシップ	2・3前・後		2		2		1			3
			小計（9科目）		0	17	0	2	0	1	0	0	7
現代社会科目	基盤科目		現代社会と人間	1前	2			1					
			現代社会の課題A	1・2後		2		1	1				1
			現代社会の課題B	1・2後		2		1					2
			多文化共生論	1・2前		2				1			
			小計（4科目）	―	2	6	0	3	1	1	0	0	3
	基礎科目	基礎理論と方法	社会学概論	1前	2			1					
			社会学史	3前		2							1
			社会福祉概論	1後		2							1
			教育学概論	1後		2		1					
			政治学（国際政治を含む）	2前		2							1
			経済学入門（国際経済を含む）	2後		2							1
			法律学概論（国際法を含む）	1・2前		2				1			
			社会心理学	2・3前		2		1					
			教育心理学	2後		2							1
			地域社会学	2・3後		2							1
			家族社会学	2・3前		2		1					
			教育社会学	2・3前		2							1
			文化人類学	2・3前		2							1
			コミュニケーションと社会	1・2・3後		2							1
			相談援助の基礎と実際	2・3前		2							1
			地域福祉の理論と実際	2・3後		2							1
			社会調査論	2前	2			1					
			社会調査法	2後	2			1					
			データ分析入門	2前		2							1
			社会と統計	2後		2							1
			量的データ分析法	2後		2							1
			質的データ分析法	2後		2		1					
			社会調査実習Ⅰ	3前		2		1					2
			社会調査実習Ⅱ	3後		2		1					2
			小計（24科目）		6	42	0	3	0	1	0	0	12

【認可時又は届出時】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
現代社会科目	展開科目	メディアフィールド	メディアの社会学	2前・後		2		1					
			情報社会論	1・2後		2		1					
			マスコミュニケーション論	2・3前		2							1
			メディア文化と産業	2・3前		2							1
			広告・PR論	2・3後		2							1
			ファッションとメイクの社会学	1・2・3後		2							1
			メディアコミュニケーション論	2・3前		2							1
			メディアワークショップ	2・3後		2							1
		観光・文化フィールド	観光総論	2前・後		2							1
			ツーリズム論	2・3・4後		2							1
			観光とまちづくり	2・3・4前		2							1
			日本史概説	1・2・3後		2							2
			外国史概説	1・2・3前		2		1					
			地理学概論	1・2・3前		2							3
			観光地理学	1・2・3後		2							1
			世界遺産論	2・3・4後		2							1
			テーマパーク論	2・3・4前		2							1
			観光関連法規	2・3・4前		2							1
			ホテルマネジメント	2・3・4前		2							1
			エアラインホスピタリティ	2・3・4前		2		1					
			観光実務演習	2・3通		2							1
		社会・経営フィールド	経営と社会	2前・後		2		1					
			経営組織とマネジメント	2・3・4後		2		1					
			マーケティングの基礎	2・3・4前		2		1					
			流通サービス論	2・3・4後		2							1
			グローバル社会と企業	2・3前・後		2		1					
			食文化とフードビジネス	2・3・4前		2							1
			中小企業論	2・3・4前		2							1
			企業関連法規	2・3・4後		2		1					
			起業とファイナンス	3・4前		2							1
			人的資源開発論	3・4後		2							1
		小計（31科目）			0	62	0	4	0	0	0	0	17
	関連科目		哲学	1・2・3・4前		2							1
			倫理学	1・2・3・4後		2							1
			現代生活と法	1・2・3・4後		2				1			
			主権者教育と政治	2・3・4後		2			1				
			社会保障論	2・3・4後		2							1
			子どもと家族の福祉	2・3・4前		2							1
			高齢者の生活と福祉	2・3・4後		2							1
			障害児・者の福祉	2・3・4後		2							1
			介護等体験	3・4前		1							1
			ホスピタリティ論	2・3・4前		2							1
			ジェンダー論	2・3・4後		2		1					
			アメリカ女性史	2・3・4後		2		1					
			エスニシティ論	2・3・4前		2		1					
		小計（13科目）			0	25	0	2	1	1	0	0	8
	海外セミナー		海外交流ハワイセミナー	1・2・3・4後		1		1	1	1			2
		小計（1科目）			0	1	0	1	1	1	0	0	2
	卒業研究		卒業研究Ⅰ	3通	2			6	1	1			
			卒業研究Ⅱ	4通	4			6	1	1			
		小計（2科目）			6	0	0	6	1	1	0	0	0

【令和３年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
現代社会科目	展開科目	メディアフィールド	メディアの社会学	2前・後		2		1					
			情報社会論	1・2後		2		1					
			マスコミュニケーション論	2・3前		2							1
			メディア文化と産業	2・3前		2							1
			広告・PR論	2・3後		2							1
			ファッションとメイクの社会学	1・2・3後		2							1
			メディアコミュニケーション論	2・3前		2							1
			メディアワークショップ	2・3後		2							1
		観光・文化フィールド	観光総論	2前・後		2							1
			ツーリズム論	2・3・4後		2							1
			観光とまちづくり	2・3・4前		2							1
			日本史概説	1・2・3後		2							2
			外国史概説	1・2・3前		2		1					
			地理学概論	1・2・3前		2							3
			観光地理学	1・2・3後		2							1
			世界遺産論	2・3・4後		2		1					
			テーマパーク論	2・3・4前		2							1
			観光関連法規	2・3・4前		2		1					
			ホテルマネジメント	2・3・4前		2							1
			エアラインホスピタリティ	2・3・4前		2		1					
			観光実務演習	2・3通		2		1					1
		社会・経営フィールド	経営と社会	2前・後		2		1					
			経営組織とマネジメント	2・3・4後		2		1					
			マーケティングの基礎	2・3・4前		2		1					
			流通サービス論	2・3・4後		2							1
			グローバル社会と企業	2・3前・後		2		1					
			食文化とフードビジネス	2・3・4前		2							1
			中小企業論	2・3・4前		2							1
			企業関連法規	2・3・4後		2		1					
			起業とファイナンス	3・4前		2							1
			人的資源開発論	3・4後		2							1
		小計（31科目）			0	62	0	5	0	0	0	0	18
	関連科目		哲学	1・2・3・4前		2							1
			倫理学	1・2・3・4後		2							1
			現代生活と法	1・2・3・4後		2				1			
			主権者教育と政治	2・3・4後		2			1				
			社会保障論	2・3・4後		2							1
			子どもと家族の福祉	2・3・4前		2							1
			高齢者の生活と福祉	2・3・4後		2							1
			障害児・者の福祉	2・3・4後		2							1
			介護等体験	3・4前		1							1
			ホスピタリティ論	2・3・4前		2							1
			ジェンダー論	2・3・4後		2		1					
			アメリカ女性史	2・3・4後		2		1					
			エスニシティ論	2・3・4前		2		1					
		小計（13科目）			0	25	0	2	1	1	0	0	7
	海外セミナー		海外交流ハワイセミナー	1・2・3・4後		1		2	1	1			1
		小計（1科目）			0	1	0	2	1	1	0	0	1
	卒業研究		卒業研究Ⅰ	3通	2			7	1	1			
			卒業研究Ⅱ	4通	4			7	1	1			
		小計（2科目）			6	0	0	7	1	1	0	0	0

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教職科目	教職入門	2前			2	1					
	学校安全と危機管理	2前			1						1
	学校と地域連携	3後			1						1
	特別支援教育	3前			1						1
	教育課程論	2後			2						1
	中等道徳教育の指導法	3前			2						1
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3前			2		1				
	教育の方法と技術	2後			2						2
	生徒・進路指導論	3後			2						1
	教育相談	3後			2						1
	中等社会科教育法Ⅰ	2前			2		1				2
	中等社会科教育法Ⅱ	2後			2						2
	社会科・公民科教育法Ⅰ	2後			2		1				2
	社会科・公民科教育法Ⅱ	3前			2		1				1
	教育実習A(実習指導を含む)	3前			5	1	1				
	教育実習B(実習指導を含む)	3前			3	1	1				
	教職実践演習(中・高)	4後			2	1	1				
	小計(17科目)		0	0	35	1	1	0	0	0	9
合計(138科目)		－	21	203	47	6	1	1	0	0	70

卒業要件及び履修方法

＜卒業要件＞
・授業科目区分ごとに定める最低履修単位数の計48単位以上(うち必修科目21単位)、及び授業科目区分に関わりなく履修する選択科目の単位数計76単位以上により、合計124単位以上を修得すること。
・学則に定める自由履修科目(他学部・他学科の授業科目等)については12単位を上限として卒業要件単位数に含めることができる。
＜履修方法＞
・授業科目区分ごとに定める最低履修単位数の修得方法はア～イとする。
ア.「人間総合科目」区分から必修科目7単位、選択科目は、「文化・社会」分野から4単位以上、「生命・自然」分野から2単位以上、「スポーツ」分野から1単位以上「コミュニケーション」分野から語学2単位以上、「キャリア形成」区分から2単位以上、合計20単位以上。
イ.「現代社会科目」区分から必須科目14単位、選択科目は、「基盤科目」分野から2単位以上、「基礎科目」分野から3科目6単位以上、「展開科目」分野の各フィールドから1科目2単位以上、計6単位以上、「関連科目」分野から2単位以上、計40単位以上。
・履修科目の登録の上限:45単位(年間)ただし、キャリアインターンシップ、教育実習を除く。

【令和３年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教職科目	教職入門	2前			2	1					
	学校安全と危機管理	2前			1						1
	学校と地域連携	3後			1						1
	特別支援教育	3前			1						1
	教育課程論	2後			2						1
	中等道徳教育の指導法	3前			2						1
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3前			2		1				2
	教育の方法と技術	2後			2						2
	生徒・進路指導論	3後			2						1
	教育相談	3後			2						1
	中等社会科教育法Ⅰ	2前			2		1				2
	中等社会科教育法Ⅱ	2後			2						2
	社会科・公民科教育法Ⅰ	2後			2		1				2
	社会科・公民科教育法Ⅱ	3前			2		1				1
	教育実習A(実習指導を含む)	3前			5	1	1				
	教育実習B(実習指導を含む)	3前			3	1	1				
	教職実践演習(中・高)	4後			2	1	1				
	小計(17科目)		0	0	35	1	1	0	0	0	11
合計(138科目)		－	21	203	47	7	1	1	0	0	73

卒業要件及び履修方法

＜卒業要件＞
・授業科目区分ごとに定める最低履修単位数の計48単位以上(うち必修科目21単位)、及び授業科目区分に関わりなく履修する選択科目の単位数計76単位以上により、合計124単位以上を修得すること。
・学則に定める自由履修科目(他学部・他学科の授業科目等)については12単位を上限として卒業要件単位数に含めることができる。
＜履修方法＞
・授業科目区分ごとに定める最低履修単位数の修得方法はア～イとする。
ア.「人間総合科目」区分から必修科目7単位、選択科目は、「文化・社会」分野から4単位以上、「生命・自然」分野から2単位以上、「スポーツ」分野から1単位以上「コミュニケーション」分野から語学2単位以上、「キャリア形成」区分から2単位以上、合計20単位以上。
イ.「現代社会科目」区分から必須科目14単位、選択科目は、「基盤科目」分野から2単位以上、「基礎科目」分野から3科目6単位以上、「展開科目」分野の各フィールドから1科目2単位以上、計6単位以上、「関連科目」分野から2単位以上、計40単位以上。
・履修科目の登録の上限:45単位(年間)ただし、キャリアインターンシップ、教育実習を除く。

【令和２年度】

科目区分		授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
人間総合科目	学びの技法	スタディナビゲーションA	1前	1			4	1	1			
		スタディナビゲーションB	1後	1			4	1	1			
		スタディナビゲーションC	2前	1			4	1	1			
		スタディナビゲーションD	2後	1			4	1	1			
		小計（4科目）		4	0	0	5	1	1	0	0	0
	文化・社会	社会学	1･2･3･4前		2							1
		法学（憲法を含む）	1･2･3･4前・後		2				1			
		現代人と宗教	1･2･3･4後		2							1
		ボランティア・NPO論	1･2･3･4前		2			1				
		経済学	1･2･3･4前		2							1
		国際政治と日本	1･2･3･4後		2							1
		歴史入門	1･2･3･4前		2		1					
		音楽文化史	1･2･3･4後		2							1
		美と表現	1･2･3･4前・後		2							2
		日本文化論	1･2･3･4前・後		2							1
		国際文化論	1･2･3･4前		2							1
		カナダ文化の理解	1･2･3･4後		2							1
		小計（12科目）		0	24	0	1	1	1	0	0	10
	生命・自然	自然科学の成立と発展	1･2･3･4前		2							1
		生命の倫理	1･2･3･4後		2							1
		心理学入門	1･2･3･4前・後		2							1
		生活と環境	1･2･3･4前・後		2							2
		生き物の科学	1･2･3･4前・後		2							2
		宇宙へのアプローチ	1･2･3･4後		2							1
		小計（6科目）		0	12	0	0	0	0	0	0	6
	スポーツ	健康とスポーツ	1･2･3･4前・後		2							2
		体育実技	1前		1							1
		ストリートダンス	1･2･3･4前		1							1
		小計（3科目）		0	4	0	0	0	0	0	0	3
	コミュニケーション	情報リテラシⅠ（基礎）	1前	1								1
		情報リテラシⅡ（応用）	1後	1								1
		情報処理概論	1･2前		2							1
		英語コミュニケーションⅠ	1･2前・後	1								1
		英語コミュニケーションⅡ	1･2前・後		1							1
		中国語コミュニケーションⅠ	1･2前・後		1							1
		中国語コミュニケーションⅡ	1･2前・後		1							1
		韓国語コミュニケーションⅠ	1･2前・後		1							1
		韓国語コミュニケーションⅡ	1･2前・後		1							1
		日本語表現	1･2･3･4前・後		1							1
		手話入門	1･2･3･4前		1							1
		ディベート	1･2･3･4後		1							1
		小計（12科目）		3	10	0	0	0	0	0	0	8

【令和２年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
キャリア形成			キャリアデザイン	1･2･3･4後		2							1
			ビジネス実務総論	1･2･3･4前・後		2							1
			ビジネス文書	1･2･3･4前・後		2		1					
			ビジネスマナー	1･2･3･4前・後		2		1					
			簿記入門	1･2･3･4前・後		2							1
			サービス接遇演習	1･2･3･4前・後		2		1					
			チャイルドオブザーバー演習	2･3･4前		2							1
			基礎介護技術	2･3･4後		1							1
			キャリアインターンシップ	2･3前・後		2		1		1			3
			小計（9科目）		0	17	0	1	0	1	0	0	8
現代社会科目	基盤科目		現代社会と人間	1前	2			1					
			現代社会の課題A	1･2後		2		1	1				1
			現代社会の課題B	1･2後		2		1					2
			多文化共生論	1･2前		2				1			
			小計（4科目）	―	2	6	0	3	1	1	0	0	3
	基礎科目	基礎理論と方法	社会学概論	1前	2			1					
			社会学史	3前		2							1
			社会福祉概論	1後		2							1
			教育学概論	1後		2		1					
			政治学（国際政治を含む）	2前		2							1
			経済学入門（国際経済を含む）	2後		2							1
			法律学概論（国際法を含む）	1･2前		2				1			
			社会心理学	2･3前		2		1					
			教育心理学	2後		2							1
			地域社会学	2･3後		2							1
			家族社会学	2･3前		2		1					
			教育社会学	2･3前		2							1
			文化人類学	2･3前		2							1
			コミュニケーションと社会	1･2･3後		2							1
			相談援助の基礎と実際	2･3前		2							1
			地域福祉の理論と実際	2･3後		2							1
			社会調査論	2前	2			1					
			社会調査法	2後	2			1					
			データ分析入門	2前		2							1
			社会と統計	2後		2							1
			量的データ分析法	2後		2							1
			質的データ分析法	2後		2		1					
			社会調査実習Ⅰ	3前		2		1					2
			社会調査実習Ⅱ	3後		2		1					2
			小計（24科目）		6	42	0	3	0	1	0	0	12

【令和２年度】

科目区分			授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
現代社会科目	展開科目	メディアフィールド	メディアの社会学	2前・後		2		1					
			情報社会論	1・2後		2		1					
			マスコミュニケーション論	2・3前		2							1
			メディア文化と産業	2・3前		2							1
			広告・PR論	2・3後		2							1
			ファッションとメイクの社会学	1・2・3後		2							1
			メディアコミュニケーション論	2・3前		2							1
			メディアワークショップ	2・3後		2							1
		観光・文化フィールド	観光総論	2前・後		2							1
			ツーリズム論	2・3・4後		2							1
			観光とまちづくり	2・3・4前		2							1
			日本史概説	1・2・3後		2							2
			外国史概説	1・2・3前		2		1					
			地理学概論	1・2・3前		2							3
			観光地理学	1・2・3後		2							1
			世界遺産論	2・3・4後		2							1
			テーマパーク論	2・3・4前		2							1
			観光関連法規	2・3・4前		2							1
			ホテルマネジメント	2・3・4前		2							1
			エアラインホスピタリティ	2・3・4前		2		1					
			観光実務演習	2・3通		2							1
		社会・経営フィールド	経営と社会	2前・後		2		1					
			経営組織とマネジメント	2・3・4後		2		1					
			マーケティングの基礎	2・3・4前		2		1					
			流通サービス論	2・3・4後		2							1
			グローバル社会と企業	2・3前・後		2		1					
			食文化とフードビジネス	2・3・4前		2							1
			中小企業論	2・3・4前		2							1
			企業関連法規	2・3・4後		2		1					
			起業とファイナンス	3・4前		2							1
			人的資源開発論	3・4後		2							1
			小計（31科目）		0	62	0	4	0	0	0	0	17
	関連科目		哲学	1・2・3・4前		2							1
			倫理学	1・2・3・4後		2							1
			現代生活と法	1・2・3・4後		2				1			
			主権者教育と政治	2・3・4後		2			1				
			社会保障論	2・3・4後		2							1
			子どもと家族の福祉	2・3・4前		2							1
			高齢者の生活と福祉	2・3・4後		2							1
			障害児・者の福祉	2・3・4後		2							1
			介護等体験	3・4前		1							1
			ホスピタリティ論	2・3・4前		2							1
			ジェンダー論	2・3・4後		2		1					
			アメリカ女性史	2・3・4後		2		1					
			エスニシティ論	2・3・4前		2		1					
			小計（13科目）		0	25	0	2	1	1	0	0	7
	海外セミナー		海外交流ハワイセミナー	1・2・3・4後		1		1	1	1			2
			小計（1科目）		0	1	0	1	1	1	0	0	2
	卒業研究		卒業研究Ⅰ	3通	2			6	1	1			
			卒業研究Ⅱ	4通	4			6	1	1			
			小計（2科目）		6	0	0	6	1	1	0	0	0

【令和２年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数 必修	単位数 選択	単位数 自由	専任教員等の配置 教授	専任教員等の配置 准教授	専任教員等の配置 講師	専任教員等の配置 助教	専任教員等の配置 助手	兼任・兼担
教職科目	教職入門	2前			2	1					
	学校安全と危機管理	2前			1						1
	学校と地域連携	3後			1						1
	特別支援教育	3前			1						1
	教育課程論	2後			2						1
	中等道徳教育の指導法	3前			2						1
	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	3前			2		1				2
	教育の方法と技術	2後			2						2
	生徒・進路指導論	3後			2						1
	教育相談	3後			2						1
	中等社会科教育法Ⅰ	2前			2		1				2
	中等社会科教育法Ⅱ	2後			2						2
	社会科・公民科教育法Ⅰ	2後			2		1				2
	社会科・公民科教育法Ⅱ	3前			2		1				1
	教育実習A（実習指導を含む）	3前			5	1	1				
	教育実習B（実習指導を含む）	3前			3	1	1				
	教職実践演習（中・高）	4後			2	1	1				
	小計（17科目）		0	0	35	1	1	0	0	0	11
合計（138科目）		－	21	203	47	6	1	1	0	0	74

卒業要件及び履修方法

＜卒業要件＞
・授業科目区分ごとに定める最低履修単位数の計48単位以上（うち必修科目21単位）、及び授業科目区分に関わりなく履修する選択科目の単位数計76単位以上により、合計124単位以上を修得すること。
・学則に定める自由履修科目（他学部・他学科の授業科目等）については12単位を上限として卒業要件単位数に含めることができる。
＜履修方法＞
・授業科目区分ごとに定める最低履修単位数の修得方法はア～イとする。
ア.「人間総合科目」区分から必修科目7単位、選択科目は、「文化・社会」分野から4単位以上、「生命・自然」分野から2単位以上、「スポーツ」分野から1単位以上「コミュニケーション」分野から語学2単位以上、「キャリア形成」区分から2単位以上、合計20単位以上。
イ.「現代社会科目」区分から必須科目14単位、選択科目は、「基盤科目」分野から2単位以上、「基礎科目」分野から3科目6単位以上、「展開科目」分野の各フィールドから1科目2単位以上、計6単位以上、「関連科目」分野から2単位以上、計40単位以上。
・履修科目の登録の上限：45単位（年間）ただし、キャリアインターンシップ、教育実習を除く。

（注）・ 報告年度の５月１日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
・ 認可申請書又は設置届出書の様式第２号（その２の１）に準じて作成してください。
・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記入してください。その上で、各年度については、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「（未開講）」として記入してください。
・ １ページ目には認可時又は届出時と報告年度２つの表を記入してください。
・ 不要な年度（令和元年度開設であれば平成３０年度）の表は適宜削除してください。
（２つの表が１ページに表示されるようにしてください。）
・ 専門職大学等の場合、「実験、実習又は実技による授業科目」には「【※】」、「臨地実務実習」による授業科目には「【臨】」、「連携実務演習」による授業科目には「【連】」を授業科目の名称の右側に記入してください。

（１）ー②授業科目表に関する変更内容

【令和２年度】

・令和2年度入学者において定員超過の理由から、「スタディナビゲーションA」「スタディナビゲーションB」（専任教員が担当する少人数の初年次教育）を1クラス増とし、令和2年度のみの応急措置として、教授1名を担当教員に加えた。次年度以降は定員管理に十分留意して学生募集を行う。
・兼任教員辞任の理由により、「生活と環境」の専任教員等の配置を「兼任・兼担１」から「兼任・兼担２」に変更。
・教職課程認定申請時の課程認定委員会からの指摘により、「特別活動及び総合的な学習の時間の指導法」をオムニバス形式として兼任教員2名を追加した。

【令和３年度】

・令和3年4月に兼任教員から専任教授へ新規採用した理由により、「スタディナビゲーションC」「スタディナビゲーションD」の専任教員等の配置を「教授４」から「教授５」に変更。「国際文化論」、「キャリアデザイン」、「世界遺産論」、「観光関連法規」の専任教員等の配置を「兼任・兼担１」から「教授１」に変更。「キャリアインターンシップ」、「海外交流ハワイセミナー」の専任教員等の配置を「教授１」から「教授２」に変更。「観光実務演習」の専任教員等の配置の「教授１」を追加。「卒業研究Ⅰ」「卒業研究Ⅱ」の専任教員等の配置を「教授６」から「教授７」へ変更。
・兼任教員辞任の理由により、「美と表現」の専任教員等の配置を「兼任・兼担２」から「兼任・兼担１」に変更。

（注）・　２（１）ー① 授業科目表に記入された各年度における変更内容（配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など）を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
・　変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
・　不要な年度（平成３０年度開設であれば平成２９年度）の表は適宜削除してください。

（２） 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計（Ａ）	必修	選択	自由	計	
13 科目	108 科目	17 科目	138 科目	13 科目 [0]	108 科目 [0]	17 科目 [0]	138 科目 [0]	

（注）・　未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、［　］内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：１科目減の場合：△１）

（３） 未開講科目　　「該当なし」

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・　配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（４） 廃止科目　　「該当なし」

番号	授業科目名	単 位 数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由，代替措置の有無
1						
2						
3						

（注）・　設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
・　教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。
・　専門職大学等の場合は、「一般・専門」を「基礎、展開、職業専門、総合」と修正して記入してください。

（５） 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「該当なし」

（注）・　授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能な限り具体的に記入してください。

（６） 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目（３）と廃止科目（４）の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計（A）}} = \frac{0}{138} = 0\%$$

（注）・　小数点以下第３位を切り捨て、小数点以下第２位まで表示されます。
・　「未開講科目と廃止科目の計」が、「（３）未開講科目」と「（４）廃止科目」の合計数となるように留意してください。

３　施設・設備の整備状況，経費

区分		内容				備考
（1）校地等	区分	専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	
	校舎敷地	0 ㎡	29,201.00㎡	0 ㎡	29,201.00㎡	浦和大学短期大学部と共用
	運動場用地	0 ㎡	7,585.00㎡	0 ㎡	7,585.00㎡	
	小計	0 ㎡	36,786.00㎡	0 ㎡	36,786.00㎡	
	その他	0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	0 ㎡	
	合計	0 ㎡	36,786.00㎡	0 ㎡	36,786.00㎡	
（2）校舎		専用	共用	共用する他の学校等の専用	計	浦和大学短期大学部と共用
		7,084.48㎡ （ 7,084.48㎡）	13,307.66㎡ （ 13,307.66㎡）	657.00㎡ （ 657.00㎡）	21,049.14㎡ （ 21,049.14㎡）	

（3）教室等	講義室	演習室	実験実習室	情報処理学習施設	語学学習施設	
	25室	21室	13室	2室 （補助職員 0人）	― 室 （補助職員 0人）	

（4）専任教員研究室	新設学部等の名称	室数	
	社会学部　現代社会学科	9 ~~8~~ 室	令和3年4月 専任教授１名を新規採用のため（3）

（5）図書・設備	新設学部等の名称	図書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標本 点	
	社会学部 現代社会学科	65,087〔4,807〕 (66,536〔4,778〕)	710〔40〕 (710〔40〕)	5〔5〕 (5〔5〕)	1,814 (1,925)	0 (0)	0 (0)	大学全体
	計	65,087〔4,807〕 (66,536〔4,778〕)	710〔40〕 (710〔40〕)	5〔5〕 (5〔5〕)	1,814 (1,925)	0 (0)	0 (0)	

（6）図書館	面積	閲覧座席数	収納可能冊数	
	1074.30㎡	120	126,000	大学全体

（7）体育館	面積	体育館以外のスポーツ施設の概要		
	2,827.74㎡	テニスコート１面		大学全体

（8）経費の見積り及び維持方法の概要

経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度
	教員１人当り研究費等	400千円	400千円	図書購入費	4,000千円	3,000千円	0千円
	共同研究費等	1,400千円	1,400千円	設備購入費	2,710千円	1,000千円	1,000千円

学生１人当り納付金	第１年次	第２年次	第３年次	第４年次	第５年次	第６年次
	1,387千円	1,137千円	1,137千円	1,175千円	― 千円	― 千円

学生納付金以外の維持方法の概要	私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入　等

（注）・　設置時の計画を、申請書の様式第２号（その１の１）に準じて作成してください。（複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「（１）校地等」及び「（２）校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はＡＣ対象学部等の数値を記入してください。）

・　運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨（所要時間・距離等）を「備考」に記入してください。

・　「（５）図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和３年５月１日現在の数値を記入してください。

・　昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「（２）」を「備考」に赤字で記入してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。

・　校舎等建物の計画の変更（校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延）がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、黒字で記入してください。

・　国立大学については「（８）経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

４．既設大学等の状況

大学の名称	浦和大学						学生募集停止学科数	0	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍	年度	年度	年度	
社会学部	4	90	－	320	－	1.15	1.11	－	平成15	－	
総合福祉学科	4	40	－	220	学士（社会福祉学）	1.04	1.27	令和2	平成15	埼玉県さいたま市緑区大崎3551番地	定員変更（△30）
現代社会学科	4	50	－	100	学士（社会学）	1.26	0.98	－	令和2	同上	
こども学部	4	110	－	480	－	0.82	0.85	－	平成19	－	
こども学科	4	80	－	360	学士（こども学）	0.87	0.92	令和2	平成19	同上	定員変更（△20）
学校教育学科	4	30	－	120	学士（教育学）	0.78	0.66	－	平成29	同上	
大学全体	－	200	－	800	－	－	－	－	－	－	

大学の名称	浦和大学短期大学部						学生募集停止学科数	1	平均入学定員超過率1.3倍以上の学科等数	0	備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	令和3年度入学定員超過率	定員変更年度（AC期間の学科のみ）	開設年度	所在地	
	年	人	年次 人	人		倍	倍				
介護福祉科	2	－	－	60	短期大学士（介護福祉）	0.36	－	令和3	平成9	埼玉県さいたま市緑区大崎3551番地	令和3年学生募集停止
大学全体	－	－	－	60	－	－	－	－	－	－	

（注）・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学（大学院含む）、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の５月１日現在の状況を記入してください。（専攻科及び別科を除く）。なお、調査対象の学科等が設置されている大学から順に記載してください

・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。

・本年度ＡＣ対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。

・「平均入学定員超過率」には、報告年度（令和３年度）から起算した修業年限に相当する期間の入学定員超過率の平均を記載してください。

・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

６　附帯事項等に対する履行状況等

区　　分	附　帯　事　項　等		履　行　状　況		今後の の実施計画
認　可　時 （令和元年）	・完成年度前に、定年規程に定める退職年齢を超える専任教員数の割合が高いことから、定年規程の趣旨を踏まえた適切な運用に努めるとともに、教員組織編成の将来構想を策定し、着実に実行すること。	遵守事項	・ご指摘を踏まえ、完成年次において退職年齢に達しない教授を、令和３年４月着任予定で専任教員として新たに配置することとした。	履行済	
設置計画履行状況調　査　時 （令和２年）	・入学者選抜の適切な実施を通じ、入学定員超過の改善に努めること。（社会学部現代社会学科）	指摘事項 （改善）	・ご指摘を踏まえ、選抜方法ごとに定員超過に留意した入学者選抜を行うよう努めた結果、入学定員を一人下回る結果となった。引き続き、適切かつ厳格な定員管理に努める所存である。（社会学部現代社会学科）	履行済	

（注）・　「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）　と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘を**全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。

・　「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。

・　該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。

・　「設置計画履行状況調査時」には、当該調査の実施年度の年を記入してください。

７　その他全般的事項

＜社会学部　現代社会学科＞

（１） 設置計画変更事項等　　「該当なし」

設　置　時　の　計　画	変更内容・状況、今後の見通しなど

（注）・　１～６の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）
及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

（２） 教員の資質の維持向上の方策（ＦＤ・ＳＤ活動含む）

①　実施体制

ａ　委員会の設置状況

FD委員会。浦和大学ファカルティ・ディベロップメント（FD）委員会規程（別添資料1）。

ｂ　委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

年4回開催。全学的な委員会で、教員は各学科から選ばれ参加している。

ｃ　委員会の審議事項等

1年間の計画の策定。個々の計画の実施方法と実施内容。

②　実施状況

ａ　実施内容

①新任教員の研修

②学生による授業評価アンケートの実施

③FD研修会

ｂ　実施方法

①は、FD委員長が新任教員に能力開発の重要性を説明する。②は、学生が受講した授業を評価する。③は、専任教員全員を対象に講師が授業改善等について講演する。

ｃ　開催状況（教員の参加状況含む）

①～③は毎年度実施。①は新任教員全員が参加、②非常勤を含め全教員が評価対象となる、③毎回７５％程度が参加している。

ｄ　実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

①は感想を述べてもらう。②は前後期行い教員評価につなげる。③は年度末に行い質疑応答を行う。

③　学生に対する授業評価アンケートの実施状況

ａ　実施の有無及び実施時期

有。前期末と後期末。

ｂ　教員や学生への公開状況、方法等

教員に集計結果表及びアンケート用紙の現物を個別に渡している。

（注）・「①ａ　委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。
「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

（３） 教育課程連携協議会に関する事項　「該当なし」

※専門職大学、専門職短期大学、専門職学科、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

①　体制

ａ　委員会の設置状況

ｂ　委員会の開催状況（回数や開催日など）

ｃ　委員会の審議事項等

ｄ　その他

②　審議状況

ａ　審議した内容

ｂ　教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への見直し状況

ｃ　教育課程連携協議会が審議した内容を踏まえた大学での教育課程への反映状況

（4） 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

新型コロナ感染症による緊急事態宣言下、入学式も中止し、新入生の授業開始とオリエンテーションを6月に延期する事態となった。「スタディナビゲーション」（初年次教育のための少人数ゼミ）の教員がクラスの担当学生に個別に連絡を取り、大学に迎え入れるという信頼感の醸成に努めた。その後も、年間を通じて週1回の同授業科目を原則として対面で実施し、丁寧な指導助言を通じて学生の大学への所属意識を高めた。前期の授業開始が遅れた分は夏休みの時期も活用しながら授業回数や教育内容を確保することができた。

こうした時代こそ、自らの直面する課題への着目を通じて社会の課題を発見する能力がいかに重要であるかを伝えることで学修への意欲を維持し、将来展望について見直したり、熟考する機会として自覚的な学修態度をさらに高める所存であり、困難な時代の学科の初年度としては十分と言える目標の達成が可能であったと考えている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

・平成３０年５月１日　公表

b 公表方法

・大学ホームページ上に公開している。

③ 認証評価を受ける計画

・平成29年度に評価機関（公益財団法人日本高等教育評価機構）の評価を受けた。次回は令和6年度の予定。

（注）・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。
また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。
なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（5） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書（令和３年度）

a 公表予定の有無 〔 (有) ・ 無 〕

≪ａで「有」の場合≫

b 公表（予定）時期 〔 調査結果公表後１ヶ月以内 ・ [公表後２～３ヶ月以内] ・ 公表後３ヶ月以降 〕

c 公表方法 〔 [ウェブサイトへの掲載] ・ その他（ ） 〕

≪ａで公表「無」の場合≫

d 公表しない理由 〔 〕

※設置計画が各大学等が社会に対して着実に実現していく構想を表したものであることに鑑み、
設置計画履行状況報告書については、各大学等のウェブサイトに公表するなど、積極的な情報提供をお願いします。